## Contents


はじめに　003　　著者紹介　006

Introduction　一般歯科で行う矯正歯科治療に必要なこと　007

今までの一般歯科診療所と矯正歯科治療の関係
かかりつけ医へ相談しに来た患者に応えるには
一般歯科で矯正歯科治療を行うメリット･デメリット
こんなことがあったら矯正歯科治療を検討してみよう

1.　一般歯科が知っておくべき矯正歯科治療の基礎知識①
矯正歯科治療に用いる器具　019

矯正歯科治療に用いる材料
矯正歯科治療に用いるインスツルメント

2.　一般歯科が知っておくべき矯正歯科治療の基礎知識②
治療の流れと治療時期別にみるポイント　033

矯正歯科治療の流れ
２つの治療時期〔Ⅰ期治療 / Ⅱ期治療〕
なぜ、成長期の子供たちにⅠ期治療が必要なのか
Ⅰ期治療について
Ⅱ期治療について

3.　一般歯科も知っておくべき矯正歯科の臨床セオリー①
初診患者の情報収集〔カウンセリング･問診･視診〕　075

カウンセリング、問診、視診で得るべき情報

4.　一般歯科も知っておくべき矯正歯科の臨床セオリー②
資料の採得･計測･分析から診断まで　081

矯正歯科治療に必要な資料とは
計測結果の分類と診断

5.
一般歯科も知っておくべき矯正歯科の臨床セオリー③
治療計画の立案・説明 097

治療計画の立案
治療計画の説明

6.
一般歯科も知っておくべき矯正歯科の臨床セオリー④
ＴＢＩ・歯周基本治療 103

矯正歯科治療のカギは歯科衛生士が握る

7.
一般歯科も知っておくべき矯正歯科の臨床セオリー⑤
矯正装置の設計・作製・装着準備 111

口腔内と治療計画に応じたワークフローをつくろう
矯正装置の設計と作製〔バンドを用いた固定式矯正装置の場合〕

8.
一般歯科も知っておくべき矯正歯科の臨床セオリー⑥
各矯正装置の装着・調整・管理の方法 117

矯正装置別・装着と調整、説明の方法

9.
一般歯科も知っておくべき矯正歯科の臨床セオリー⑦
動的治療開始～終了時までのケア 151

動的治療開始後、一般歯科ができるケアとは
矯正装置の撤去から保定まで
保定後の経過観察

10.
おわりにかえて
末永く患者を診ていくという一般歯科の役割 163

矯正歯科治療終了後のおつきあい

さくいん 170